未来の暮らし方を育む泉の創造

研究代表者:古川 柳蔵 (東北大学大学院環境科学研究科 准教授)

実施者・協力者: 東北大学大学院環境科学研究科、北陸先端科学技術大学院大学、立命館大学情報理工学部、

大阪大学産業科学研究所、大日本印刷株式会社、日本リファイン株式会社、株式会社リコー、モ

ノづくり日本会議ネイチャー・テクノロジー研究会、豊岡市、北上市、沖永良部島、志摩市

実施地域: 豊岡市、北上市、沖永良部島、志摩市

背景

- 厳しくなる地球環境制約、今の暮らしを維持できない
- ・バックキャスト思考で未来のライフスタイル(LS)創造
- ・地域で残しておかなければならない価値を見出す
- ・豊かさを創出する新しい事業や政策を創造
- ・新しいLSを普及する地域基盤を構築



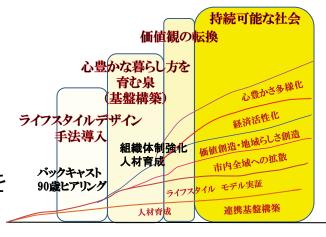
プロジェクトが目指すもの

<目標>

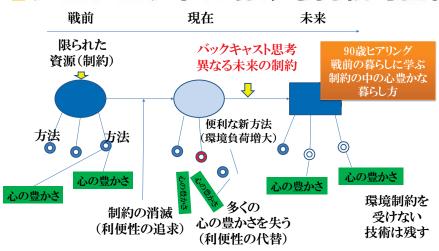
・未来の暮らし方を育む基盤の構築

<明らかにしたいこと>

- ・地域らしさを新LSに導入できるか?
- ・新LS実装に向けた技術抽出・評価方法は?
- ・多世代共創によるLSデザイン及びその普及を どのように実現できるのか?



プロジェクトにおける持続可能性、多世代共創





これまでにわかったこと・課題

- バックキャスト思考によるライフスタイ ルデザインを用いたまちづくり手法の適 用可能性(自治体・民間セクター)
- ・地域独特なライフスタイルが描かれる こと(生活者も利用可能)
- 昔に戻るのではなく、昔の暮らし方に 学び、未来を描くことに賛同が得られる

く豊岡市>

「課題〕

- ・段階的に新LSを設計
- •評価方法

地元食材の

給食への導入

(自然を活かした雪室設置)

家庭内での 地元食材の利用



自分でも育ててみようかな。 おじいさんの誕生日に。

中筋の

'旬を楽しむ会' 開催

種類があるんだね。 家でも食べたいな!

地元の新鮮な野菜 おいしいね。

食のLS構成要素

- ○楽しみ
- 〇地産地消
- 〇教育(食育)
- 〇集い

<北上市>



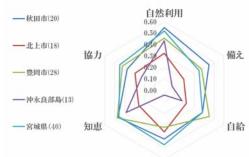




バックキャスト思考 豊岡の食材で集う ライフスタイル

ならではの基づし これで安心だね。 何かあっても自分で つくって料理もできる。

「地域らしさとは】



物を大事に

ークショップ(地元有志)



体験会(モデル地区 多世代)



社会実装・成果の活用イメージ

